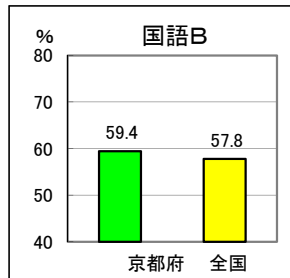
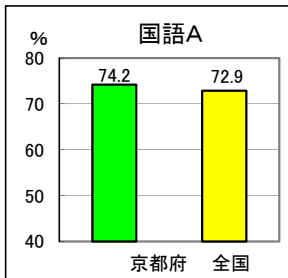


II 教科に関する調査結果の概要

1 小学校の概要

(1) 国語



(2) 算数

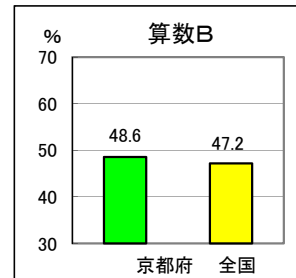
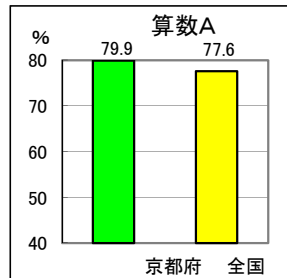


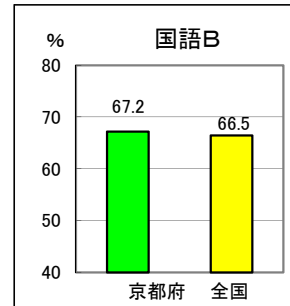
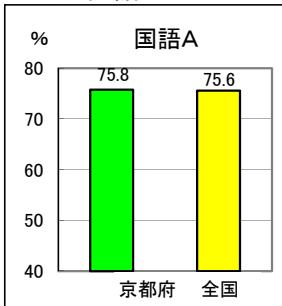
表1 小学校 平均正答率(京都府・全国とも公立学校)

教科等	国語				算数				理科	
	A「知識」		B「活用」		A「知識」		B「活用」		京都府	全国
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国		
28年度	74.2	72.9	59.4	57.8	79.9	77.6	48.6	47.2		
27年度	72.1	70.0	67.5	65.4	77.6	75.2	47.5	45.0	62.2	60.8
26年度	73.3	72.9	56.9	55.5	79.9	78.1	59.7	58.2		
25年度	65.8	62.7	52.1	49.4	79.2	77.2	61.1	58.4		
24年度	82.7~ 83.8	81.4~ 81.7	57.2~ 59.1	55.4~ 55.8	75.7~ 77.3	73.1~ 73.5	60.9~ 62.7	58.7~ 59.1	61.6~ 63.2	60.8~ 61.1
22年度	84.8~ 86.2	83.2~ 83.5	79.4~ 81.3	77.7~ 78.0	77.3~ 79.2	74.0~ 74.4	51.6~ 53.9	49.1~ 49.5		
21年度	71.6	69.9	53.4	50.5	82.2	78.7	56.6	54.8		
20年度	68.4	65.4	53.7	50.5	75.3	72.2	53.3	51.6		
19年度	82.8	81.7	64.0	62.0	85.3	82.1	66.4	63.6		

○ 国語A、国語B、算数A、算数Bの全てにおいて、平均正答率が全国平均を上回っています。

2 中学校の概要

(1) 国語



(2) 数学

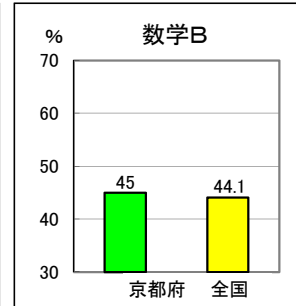
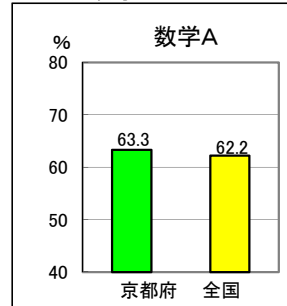


表2 中学校 平均正答率(京都府・全国とも公立学校)

教科等	国語				数学				理科	
	A「知識」		B「活用」		A「知識」		B「活用」		京都府	全国
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国		
28年度	75.8	75.6	67.2	66.5	63.3	62.2	45.0	44.1		
27年度	76.7	75.8	66.5	65.8	65.3	64.4	42.5	41.6	52.6	53.0
26年度	79.4	79.4	51.3	51.0	67.7	67.4	60.1	59.8		
25年度	76.3	76.4	68.2	67.4	64.2	63.7	42.9	41.5		
24年度	74.2~ 75.4	75.0~ 75.2	61.5~ 62.9	63.2~ 63.4	61.6~ 63.3	62.0~ 62.3	47.3~ 49.6	49.2~ 49.5	48.7~ 50.3	50.9~ 51.1
22年度	74.2~ 75.3	75.0~ 75.2	63.4~ 64.8	65.1~ 65.5	62.8~ 64.6	64.4~ 64.8	40.9~ 42.9	43.1~ 43.5		
21年度	75.9	77.0	73.0	74.5	62.3	62.7	55.5	56.9		
20年度	73.5	73.6	61.0	60.8	64.1	63.1	49.5	49.2		
19年度	81.4	81.6	72.0	72.0	72.8	71.9	61.2	60.6		

○ 国語A、国語B、数学A、数学Bの全てにおいて、平均正答率が全国平均を上回っています。

3 小学校 正答数の分布状況

ア 国語A(主として知識)

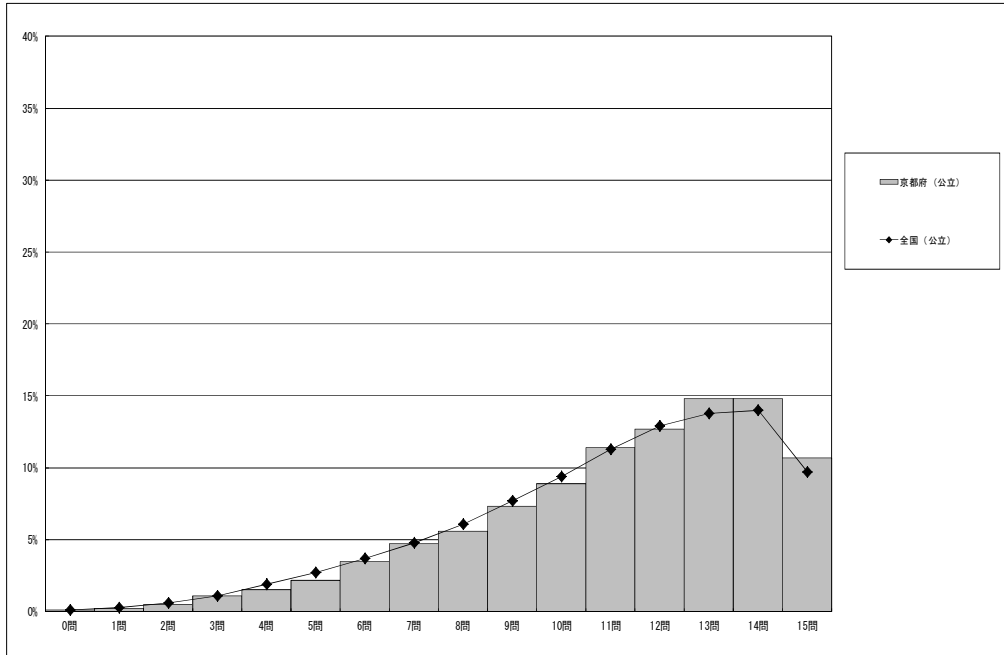
以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	20,219	11.1 / 15	74.2	12.0	3.0
全国(公立)	1,021,905	10.9 / 15	72.9	12.0	3.1

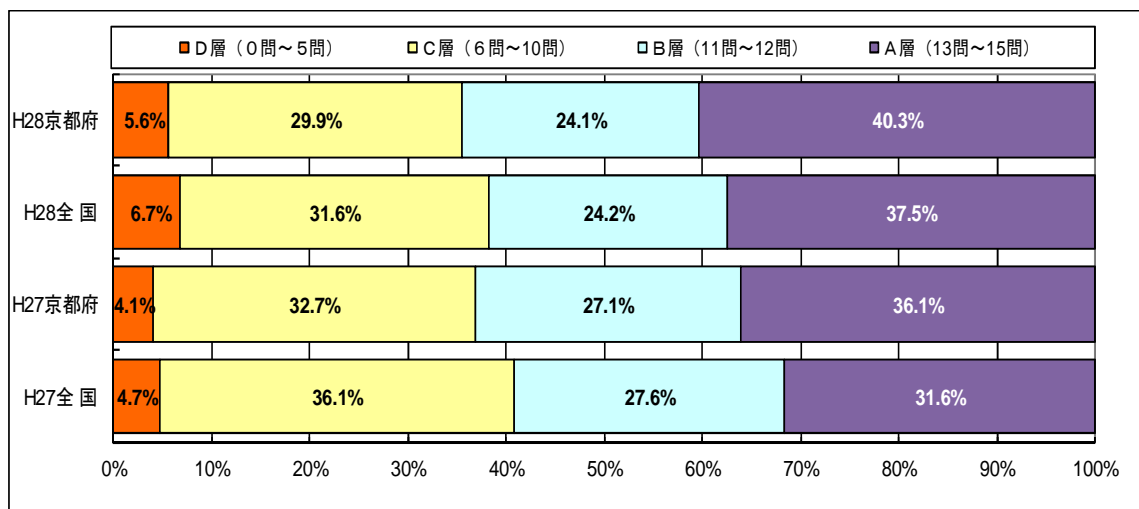
在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
20,885	20,690	20,219	151	20,370
1,058,882	1,047,338	1,021,905	7,673	1,029,578

正答数集計値 (左: 児童数 右: 割合(%))		
0問	21	0.1
1問	37	0.2
2問	103	0.5
3問	227	1.1
4問	302	1.5
5問	446	2.2
6問	710	3.5
7問	941	4.7
8問	1,125	5.6
9問	1,469	7.3
10問	1,800	8.9
11問	2,305	11.4
12問	2,575	12.7
13問	2,992	14.8
14問	2,994	14.8
15問	2,172	10.7

正答数分布グラフ(横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



◇【小学校国語A】A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、児童をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の児童をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の児童をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の小学校国語Aの出題数は15問あり、全国の平均正答数が10.9問です。したがって、0～5問がD層、6～10問がC層、11～12問がB層、13～15問がA層となります。

イ 国語B(主として活用)

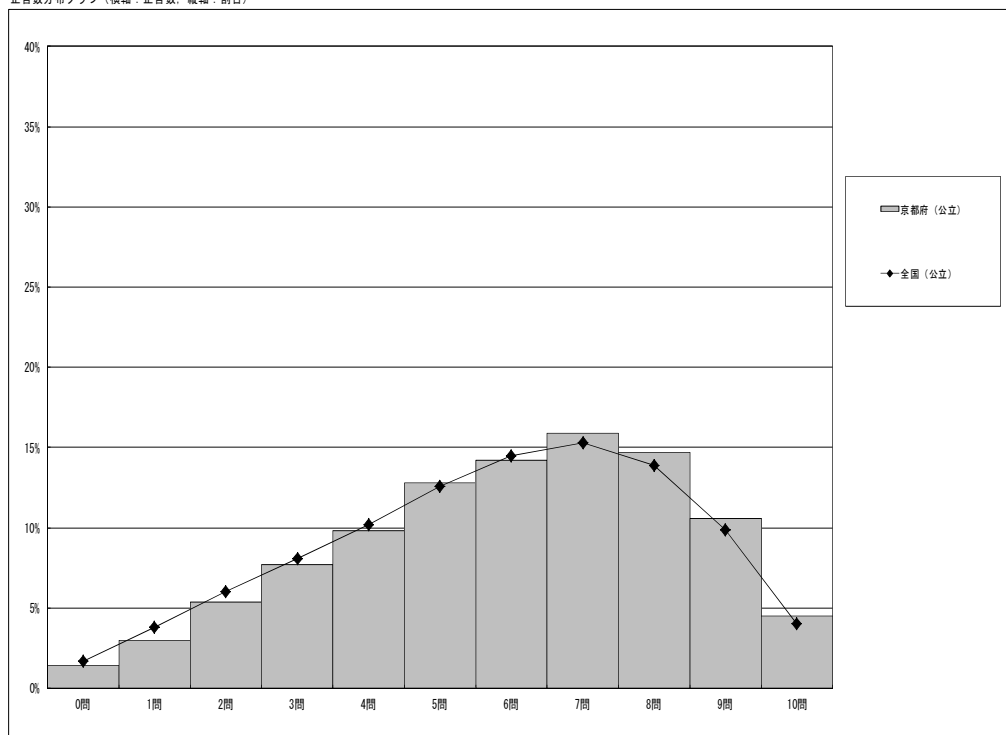
・以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	20,215	5.9 / 10	59.4	6.0	2.4
全国(公立)	1,021,635	5.8 / 10	57.8	6.0	2.4

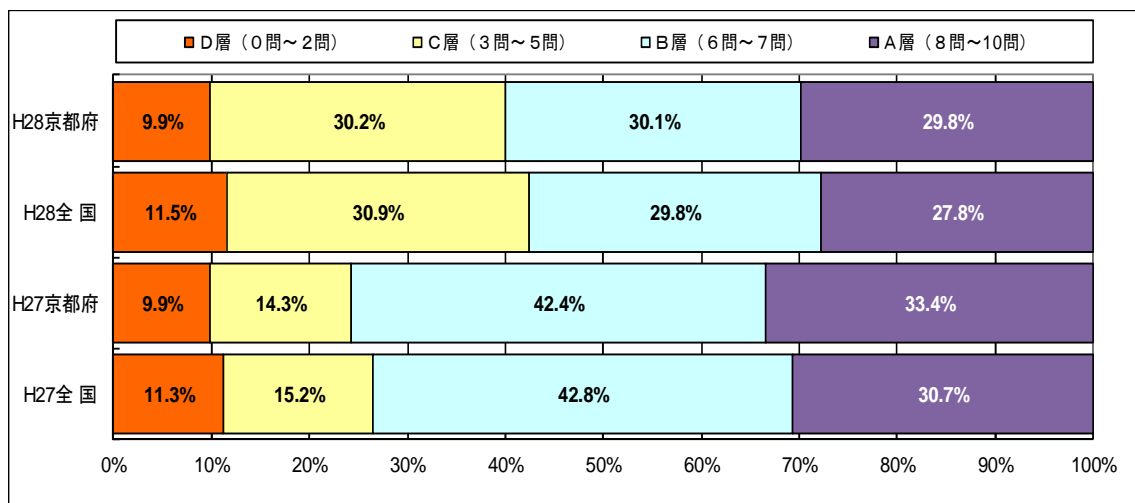
在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
20,885	20,688	20,215	147	20,362
1,058,882	1,047,088	1,021,635	7,644	1,029,279

正答数集計値 (左:児童数 右:割合(%))		
0問	291	1.4
1問	614	3.0
2問	1,088	5.4
3問	1,551	7.7
4問	1,974	9.8
5問	2,579	12.8
6問	2,878	14.2
7問	3,210	15.9
8問	2,977	14.7
9問	2,141	10.6
10問	912	4.5

正答数分布グラフ(横軸:正答数,縦軸:割合)



◇【小学校国語B】A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、児童をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の児童をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の児童をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の小学校国語Bの出題数は10問あり、全国の平均正答数が5.8問です。したがって、0～2問がD層、3～5問がC層、6～7問がB層、8～10問がA層となります。

ウ 算数A(主として知識)

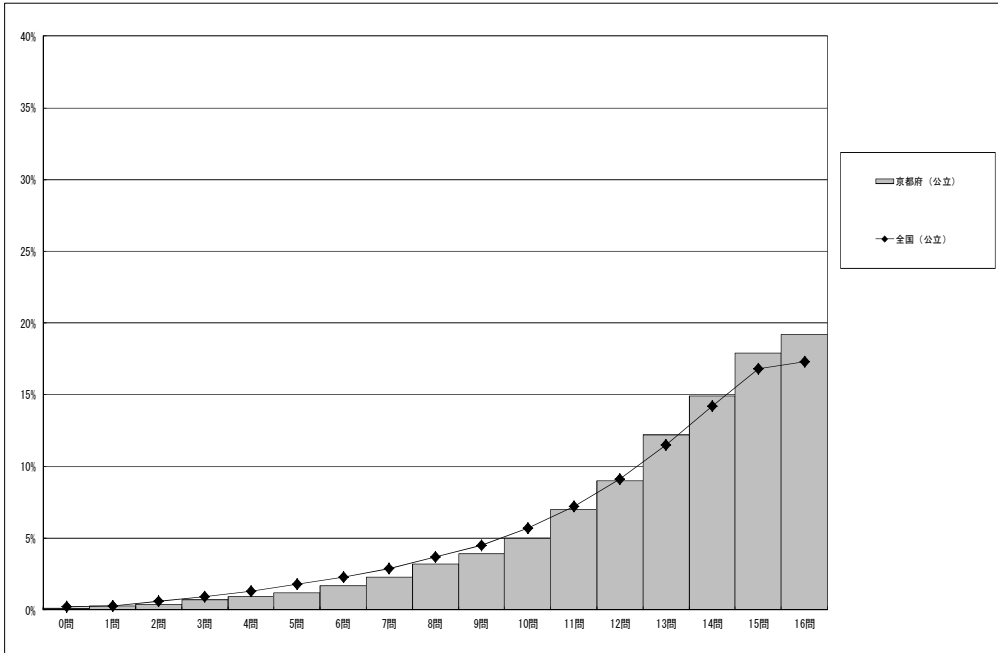
・以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	20,218	12.8 / 16	79.9	14.0	3.1
全国(公立)	1,021,910	12.4 / 16	77.6	13.0	3.4

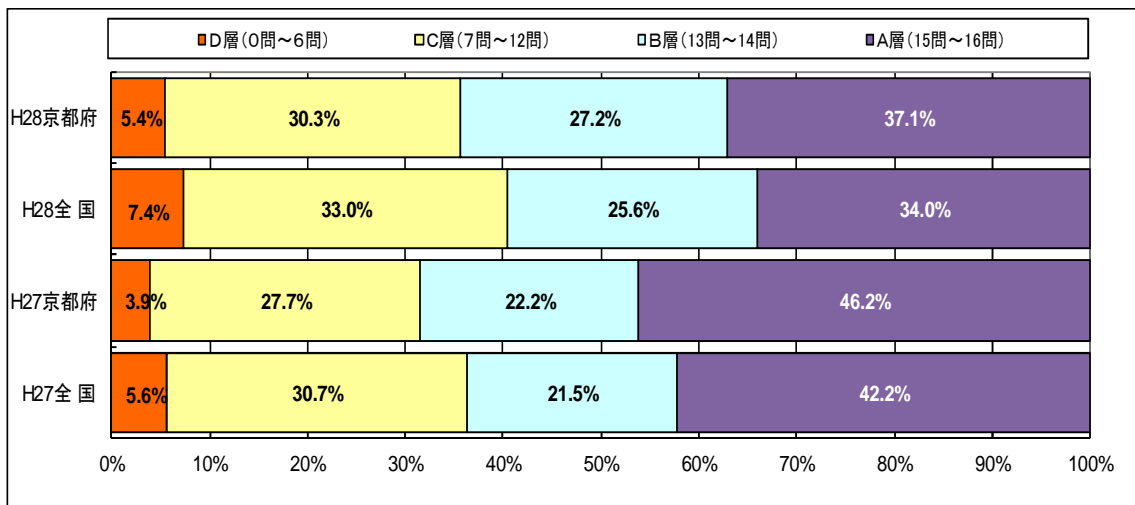
在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
20,885	20,690	20,218	151	20,369
1,058,882	1,047,357	1,021,910	7,672	1,029,582

正答数集計値 (左:児童数 右:割合(%))		
0問	30	0.1
1問	55	0.3
2問	88	0.4
3問	140	0.7
4問	189	0.9
5問	248	1.2
6問	343	1.7
7問	463	2.3
8問	645	3.2
9問	787	3.9
10問	1,002	5.0
11問	1,407	7.0
12問	1,820	9.0
13問	2,474	12.2
14問	3,021	14.9
15問	3,624	17.9
16問	3,882	19.2

正答数分布グラフ(横軸:正答数,縦軸:割合)



◇【小学校算数A】A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、児童をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の児童をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の児童をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の小学校算数Aの出題数は16問あり、全国の平均正答数が12.4問です。したがって、0～6問がD層、7～12問がC層、13～14問がB層、15～16問がA層となります。

エ 算数B(主として活用)

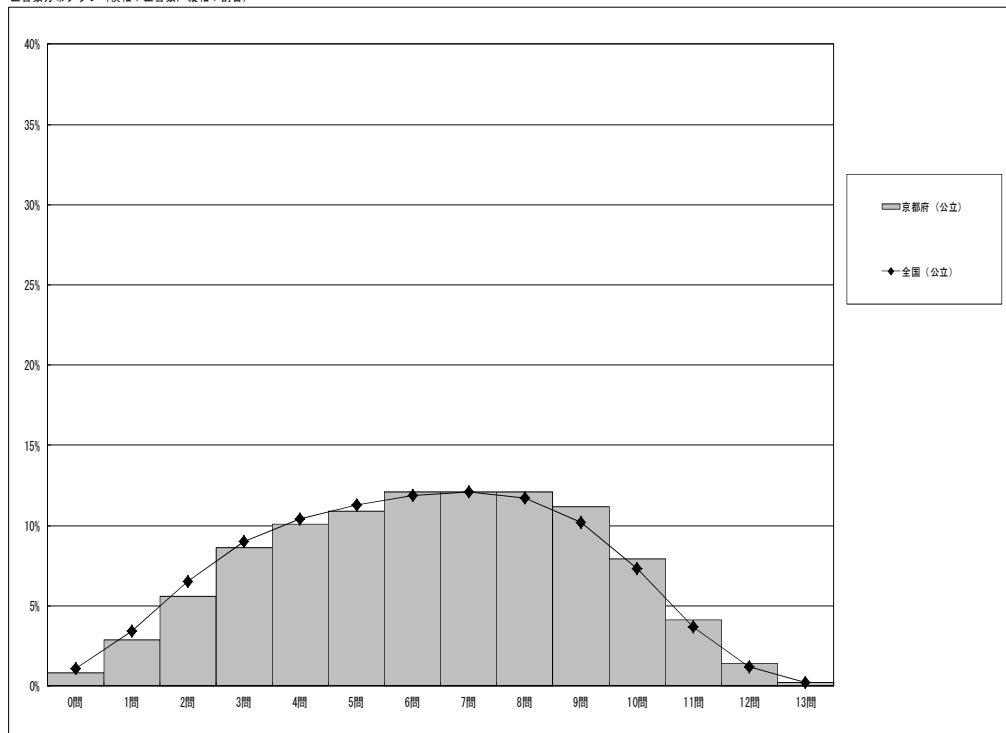
・以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	20,215	6.3 / 13	48.6	6.0	2.8
全国(公立)	1,021,637	6.1 / 13	47.2	6.0	2.8

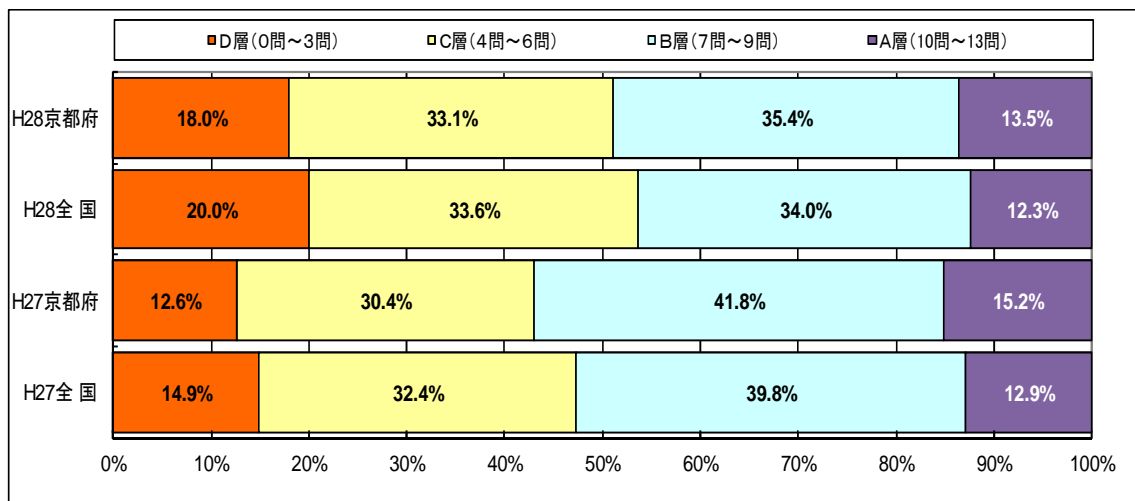
在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
20,885	20,689	20,215	149	20,364
1,058,882	1,046,978	1,021,637	7,695	1,029,332

正答数集計値 (左: 児童数 右: 割合(%))		
0問	171	0.8
1問	582	2.9
2問	1,140	5.6
3問	1,746	8.6
4問	2,051	10.1
5問	2,208	10.9
6問	2,436	12.1
7問	2,448	12.1
8問	2,436	12.1
9問	2,263	11.2
10問	1,587	7.9
11問	820	4.1
12問	286	1.4
13問	41	0.2

正答数分布グラフ(横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



◇【小学校算数B】A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、児童をその正答数によりA層からD層までの4層に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の児童をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の児童をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の小学校算数Bの出題数は13問あり、全国の平均正答数が6.1問です。したがって、0～3問がD層、4～6問がC層、7～9問がB層、10～13問がA層となります。

4 中学校 正答数の分布状況 ア 国語A(主として知識)

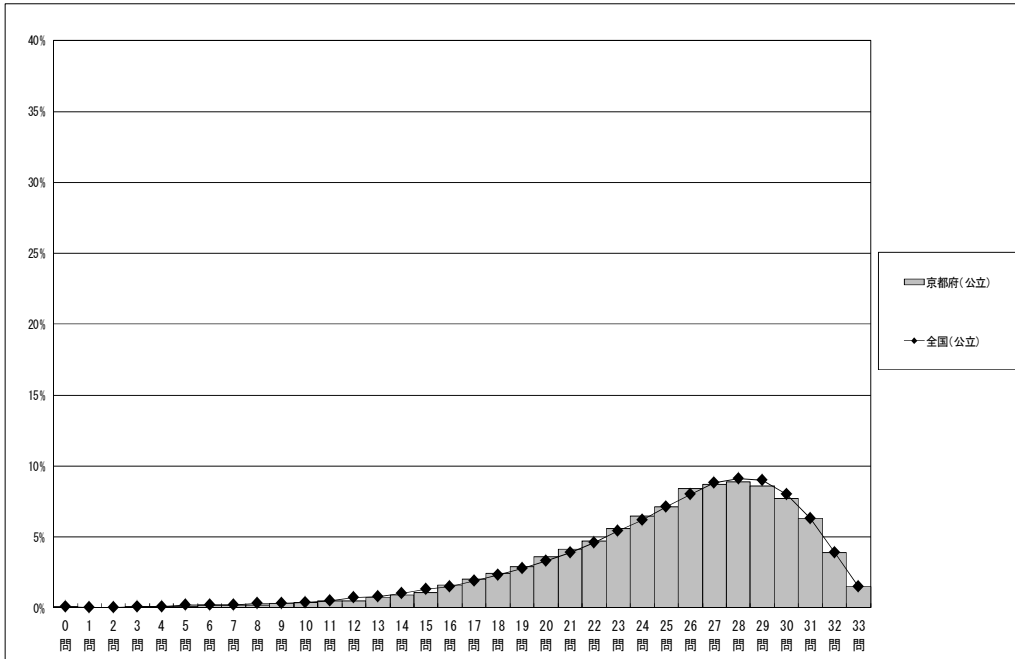
・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	19,511	25.0 / 33	75.8	26.0	5.2
全国(公立)	996,188	25.0 / 33	75.6	26.0	5.4

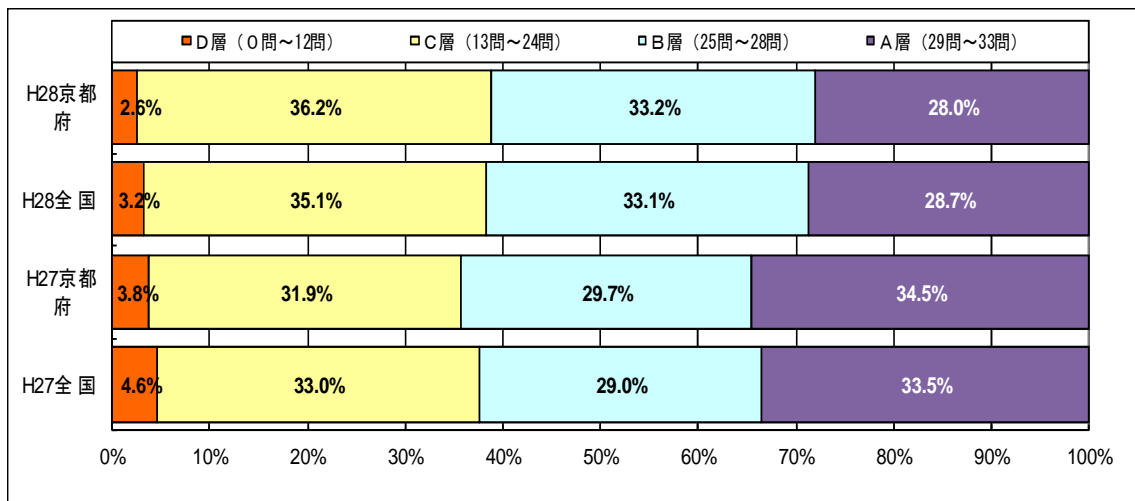
在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
20,523	20,197	19,511	44	19,555
1,054,467	1,038,833	996,188	3,829	1,000,017

正答数集計値 (左: 生徒数 右: 割合(%))		
0問	16	0.1
1問	4	0.0
2問	6	0.0
3問	10	0.1
4問	15	0.1
5問	22	0.1
6問	33	0.2
7問	35	0.2
8問	46	0.2
9問	50	0.3
10問	83	0.4
11問	91	0.5
12問	104	0.5
13問	142	0.7
14問	169	0.9
15問	223	1.1
16問	310	1.6
17問	382	2.0
18問	459	2.4
19問	572	2.9
20問	703	3.6
21問	809	4.1
22問	916	4.7
23問	1,096	5.6
24問	1,273	6.5
25問	1,394	7.1
26問	1,644	8.4
27問	1,697	8.7
28問	1,738	8.9
29問	1,677	8.6
30問	1,497	7.7
31問	1,226	6.3
32問	768	3.9
33問	301	1.5

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



◇【中学校国語A】A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、生徒をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の生徒をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の生徒をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の中学校国語Aの出題数は33問あり、全国の平均正答数が25.0問です。したがって、0～12問がD層、13～24問がC層、25～28問がB層、29～33問がA層となります。

イ 国語B(主として活用)

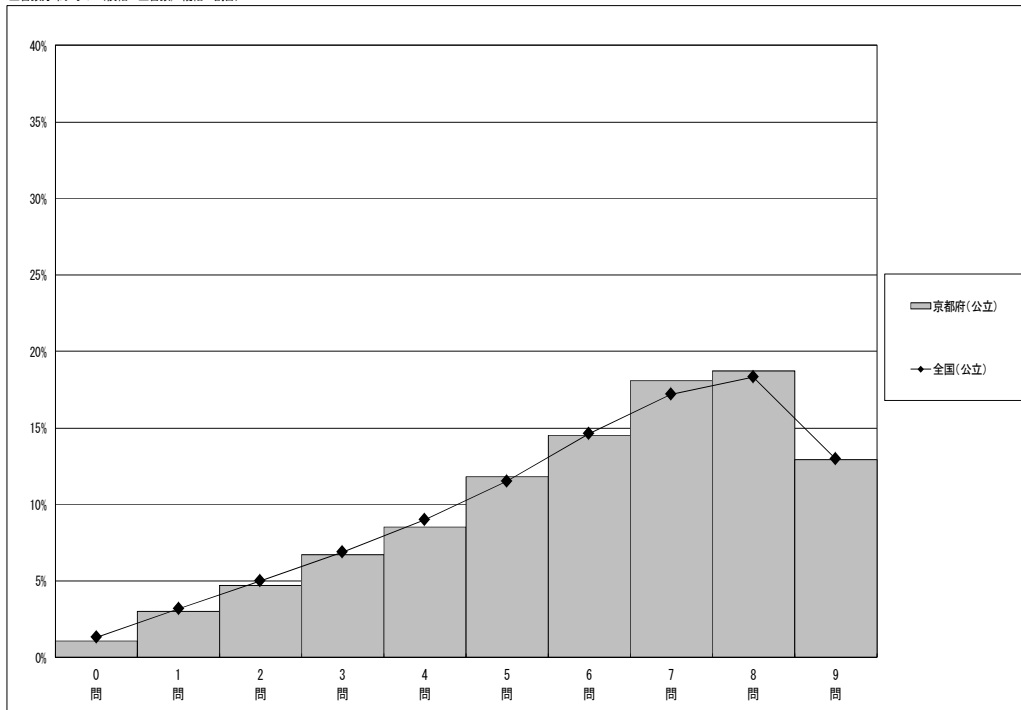
以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	19,522	6.0 / 9	67.2	6.0	2.2
全国(公立)	996,365	6.0 / 9	66.5	6.0	2.3

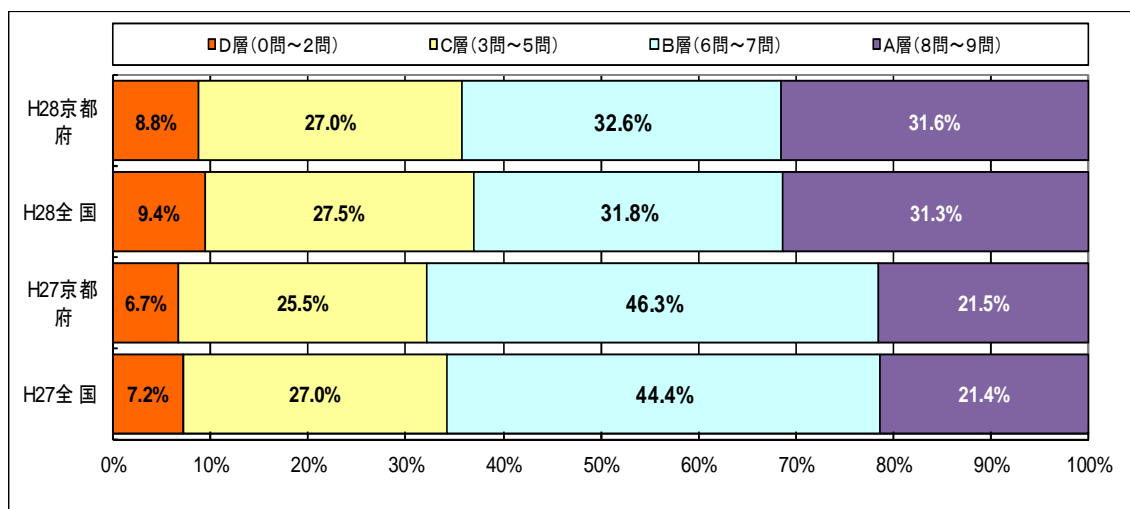
在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
20,523	20,197	19,522	44	19,566
1,054,467	1,038,702	996,365	3,830	1,000,195

正答数集計値 (左：生徒数 右：割合(%))		
0問	219	1.1
1問	580	3.0
2問	921	4.7
3問	1,307	6.7
4問	1,660	8.5
5問	2,298	11.8
6問	2,826	14.5
7問	3,542	18.1
8問	3,648	18.7
9問	2,521	12.9

正答数分布グラフ(横軸：正答数、縦軸：割合)



◇【中学校国語B】 A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、生徒をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の生徒をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の生徒をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の中学校国語Bの出題数は9問あり、全国の平均正答数が6.0問です。したがって、0～2問がD層、3～5問がC層、6～7問がB層、8～9問がA層となります。

ウ 数学A(主として知識)

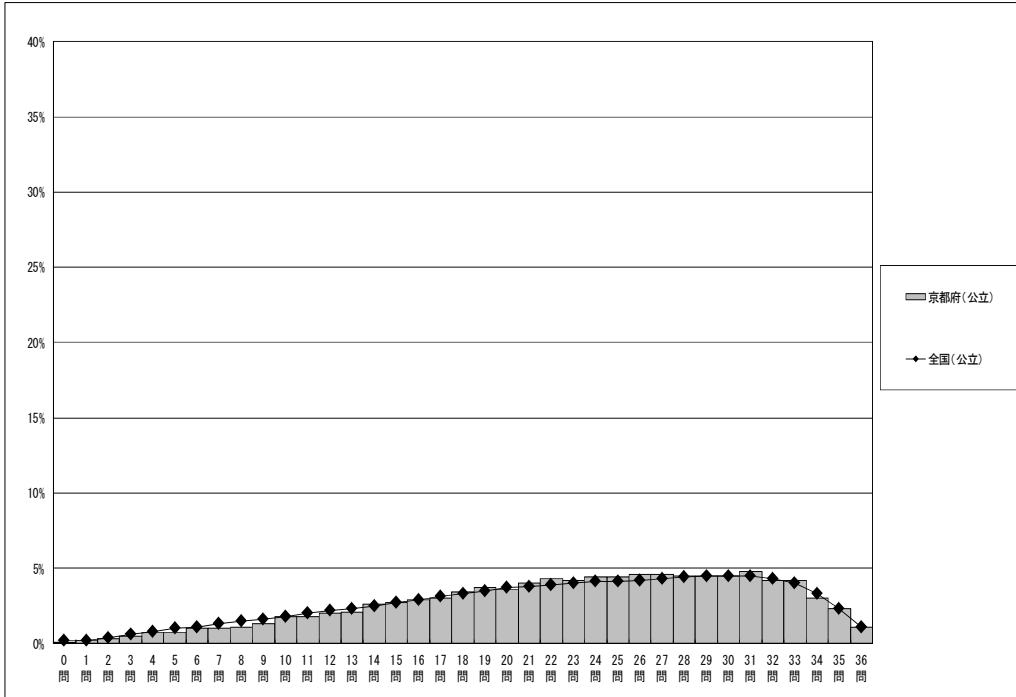
・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	19,533	22.8 / 36	63.3	24.0	8.0
全国(公立)	996,502	22.4 / 36	62.2	23.0	8.3

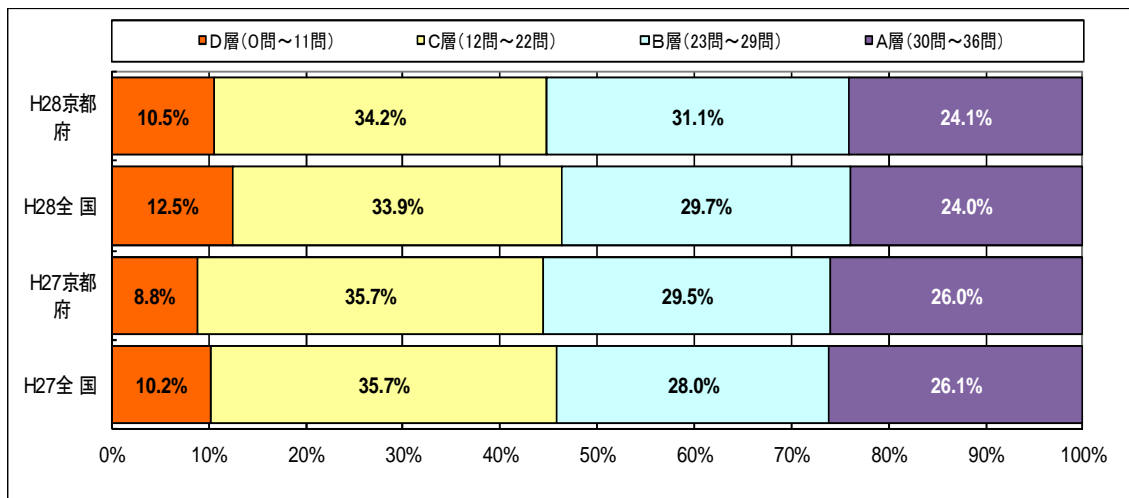
在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
20,523	20,196	19,533	46	19,579
1,054,467	1,038,810	996,502	3,845	1,000,347

正答数集計値 (左: 生徒数 右: 割合(%))		
0問	25	0.1
1問	34	0.2
2問	64	0.3
3問	89	0.5
4問	131	0.7
5問	139	0.7
6問	204	1.0
7問	194	1.0
8問	213	1.1
9問	262	1.3
10問	342	1.8
11問	351	1.8
12問	394	2.0
13問	404	2.1
14問	506	2.6
15問	523	2.7
16問	560	2.9
17問	594	3.0
18問	657	3.4
19問	714	3.7
20問	709	3.6
21問	789	4.0
22問	840	4.3
23問	814	4.2
24問	852	4.4
25問	854	4.4
26問	897	4.6
27問	904	4.6
28問	885	4.5
29問	874	4.5
30問	874	4.5
31問	938	4.8
32問	827	4.2
33問	826	4.2
34問	585	3.0
35問	457	2.3
36問	208	1.1

正答数分布グラフ(横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



◇【中学校数学A】A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、生徒をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の生徒をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の生徒をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の中学校数学Aの出題数は36問あり、全国平均正答数が22.4問です。したがって、0～11問がD層、12～22問がC層、23～29問がB層、30～36問がA層となります。

エ 数学B(主として活用)

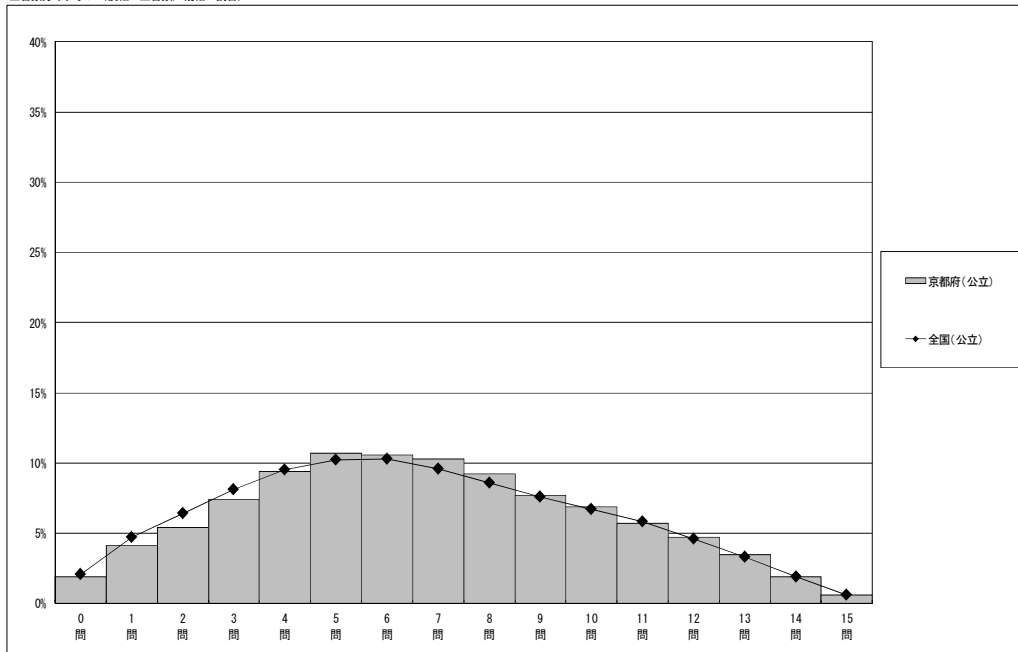
以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府(公立)	19,537	6.8 / 15	45.0	7.0	3.4
全国(公立)	996,578	6.6 / 15	44.1	6.0	3.5

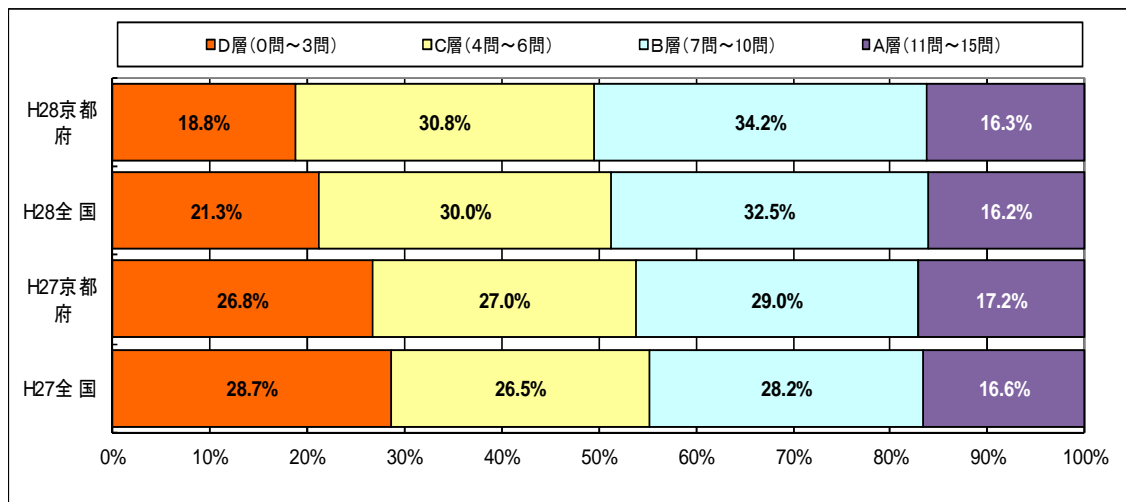
在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
20,523	20,196	19,537	47	19,584
1,054,467	1,038,742	996,578	3,854	1,000,432

正答数集計値 (左:生徒数 右:割合(%))		
0問	374	1.9
1問	792	4.1
2問	1,054	5.4
3問	1,454	7.4
4問	1,836	9.4
5問	2,098	10.7
6問	2,076	10.6
7問	2,015	10.3
8問	1,800	9.2
9問	1,513	7.7
10問	1,345	6.9
11問	1,109	5.7
12問	913	4.7
13問	675	3.5
14問	368	1.9
15問	115	0.6

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



◇【中学校数学B】 A～D層の分布状況(平成27年度と28年度の比較)



○上の正答数分布状況グラフは、生徒をその正答数によりA層からD層までの4群に分け、それぞれの人数の比率を示したものです。

○各教科・各年度の平均正答数以上の生徒をA層(上位)、B層(中上位)、平均正答数未満の生徒をC層(中下位)、D層(下位)にそれぞれ2分割して表示しています。

○今年度の中学校数学Bの出題数は15問あり、全国の平均正答数が6.6問です。したがって、0～3問がD層、4～6問がC層、7～10問がB層、11～15問がA層となります。